



# ウエルフォーム®

## ウエルフォームの新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に対する不活化試験 (in vitro)

### 試験方法

ASTM E1052に準じて、抗ウイルス作用を評価した。  
ウイルス液1に対して試験品9の割合で混和後、所定時間 (0及び15秒) に一部をサンプリングして反応を停止し、反応液中のウイルス感染価をプラーク法にて測定した。

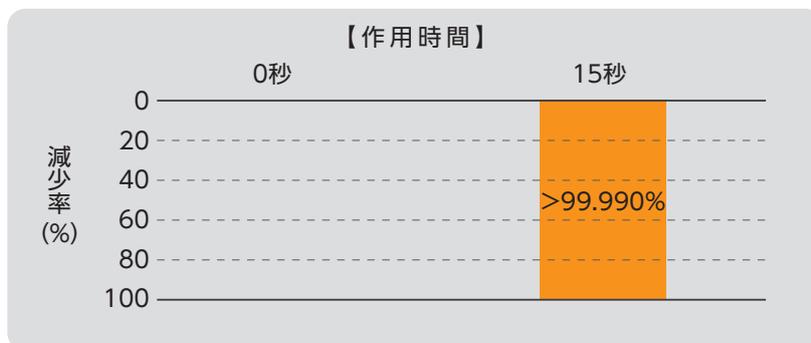
### 試験結果

ウエルフォームは作用時間15秒で感染価を検出限界の  $1.00 \times 10^3$  PFU/mL未滿へ減少させた (減少率 >99.990%)。

【表】ウエルフォームの新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 不活化作用

ウイルス	作用時間 (秒)		
	0	15	検出限界値
ウイルス感染価 (PFU/mL)	$1.00 \times 10^7 \pm 1.5 \times 10^6$ *	$< 1.00 \times 10^3$	$1.00 \times 10^3$
不活化作用 (Mv)	—	4.00	—
減少率 (%)	—	>99.990%	—

※3回測定を行った。\*：平均値±標準偏差で示した。



【図】ウエルフォームの新型コロナウイルスに対する不活化作用

社内資料：ウエルフォームの in vitro 新型コロナウイルス不活化試験

使用上の注意については裏面をご確認ください

販売開始	80mL×10	: 2016年 6月
	180mL	: 2012年10月
	360mL・1L(手動用・電動用)	: 2011年 6月

2017年10月現在

**【使用上の注意】****してはいけないこと**

(守らないと現在の症状が悪化したり副作用が起こりやすくなる)

- 次の人は使用しないこと
  - 本剤又は本剤の成分、クロルヘキシジンによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - 手指の皮膚の治療を受けている人。
- 次の部位には使用しないこと
  - 損傷のある皮膚。
  - 目の周囲、粘膜等。(局所刺激作用がある。)

**相談すること**

- 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - 医師の治療を受けている人。
  - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この製品\*を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 

\*80mLはケース

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しき、動悸、意識の混濁等があらわれる。

**【効能・効果】**

手指の消毒

**【用法・用量】**

そのまま手指に塗布又は塗擦

**【用法・用量に関連する注意】**

- 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。

- 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。
- やけどのような痛みを伴う炎症を起こすことがあるので、溶液の状態では長時間皮膚と接触させないこと。
- 外用にのみ使用すること。
- 血液や汚物等が付着している場合には、石けんでよく洗浄後、使用すること。

**【成分・分量】**

本剤100mL中 クロルヘキシジングルコン酸塩 0.2g  
及び添加物としてポリオキシエチレン・メチルポリシロキサン共重合体、グリチルレチン酸、N-ココイル-L-アルギニンエチルエステルDL-ピロリドンカルボン酸塩、トコフェロール酢酸エステル、エタノール含有。

**【保管及び取扱い上の注意】**

- 直射日光の当たらない涼しい所に、保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れかえないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- 火気に近づけないこと。
- 本剤はアルコールを含有しているため床にこぼれると変色する場合がありますので注意すること。
- 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 使用時は、ストッパーを外すこと。(180mL、360mLのみ)
- キャップを取り外してディスペンサーに装着すること。  
(1L電動・手動ディスペンサー用のみ)

**【包装】**

80mL×10、180mL、360mL  
1L(手動・電動ディスペンサー用)(減容容器)

80mL×10  
1L(手動・電動ディスペンサー用)

180mL・360mL

**【火気厳禁】**

第4類  
アルコール類(エタノール)  
危険等級Ⅱ  
水溶性

**【火気注意】**

(エタノール含有)



\*80mLの最小販売単位は10本です。

●詳細は80mLはケース、180mL、360mL及び1Lは製品容器等の表示をご参照ください。  
製品容器等の表示の改訂にご留意ください。

2021年07月改訂

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先を含む)  
**丸石製薬株式会社**  
大阪市鶴見区今津中2-4-2

【製品情報お問い合わせ先】  
學術情報部 TEL: 0120-014-561  
【販売情報提供活動に関するご意見】  
kantokubumon@maruishi-pharm.co.jp

副作用被害救済制度のお問合せ先  
**(独)医療品医療機器総合機構**  
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\_camp/index.html  
TEL.0120-149-931 (フリーダイヤル)